

筑後國在國司押領使兩職爲本職之間、可知行之由雖申之、如此事非賴朝成敗候、御奉行之由承及候、有御奏聞、可充給永平候、恐皇謹謹言、

閏七月二日

賴朝

進上 帥中納言殿

國府

〔倭名類聚抄五國郡〕筑後國國府在二御井郡

〔筑後志七附錄〕府中御井郡高良山、古老傳テ云、古ノ國府ノ地ナリ、隣郷國分村和泉村ノ田畠ヲ耕シ

テ、古瓦ヲ得ル、コトアリ、青赤白色其形一ナラズ、表ニ數品ノ紋アリ、世ニ此瓦ヲ綱手ト名ク、又彼

和泉村ノ中ニ、俗ニ長者屋敷ト稱スル所アリ、其邊ニ古井ノ跡アリ、俱ニ皆國府ノ舊址ナルベシ、

國分ノ村名モ、國府ノ字ノ轉ゼルモ知ベカラズ、

〔倭名類聚抄五國郡〕筑後國略○註管十略○註御原三波生葉波以久竹野多加山本也萬止御井三三瀨美無上

妻加牟下妻上准山門萬夜止三毛計三

〔延喜式二十三〕筑後國上管御原生葉ハ竹野ノ山本モト御井キ三瀨テ

右爲遠國

〔皇國郡名志〕筑後國十郡

御原ミハラ松崎マツヅキ肥前筑前界

竹野タケノ福ロク一ケ村山バカリ筑前界

御井ミイ田生丸タマシマ吉井ヨシイニケ村山計筑前界

上妻カミツメ朽米クシ山バカリ國中

山門ヤマド江浦エウラ西南海向

○按ズルニ、本書及ビ次下ノ郡名異同一覽ノ符號ハ、山城國篇郡條ニ引ク所ノ、二書ノ凡例ヲ

參照スベシ、

生葉イハ能山ノ高井岳タカイノ山バカリ在郷無シ
山本ヤマモト浦村ウラムラチ、ヤ山バカリ筑前界
三瀨ミセ久留米クヌメ・赦久シヤク柳川ヤナギガハ筑後川ニ添テ肥前界
下妻シタツメ内屋ウチヤ・矢部川ヤブガハ肥後界
三毛ミモ驛町無シエキマチナシ肥後界西南海向ニ